



社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会 広報誌

笑顔あふれる支え合いのまち なは



この広報誌は、共同募金の配分並びに皆様からの
社協会員会費により作成されています。

No.179 令和4(2022)年

社協だより naha 11月号



なは社協
70th
特集

みんな、知ってる?

11月11日は 介護の日

介護について理解を深める日



介護の日(11月11日)とは...

超高齢社会である現在、高齢者の増加とともに介護を必要とする方も増えています。このような状況もあり、近年では介護も身近になりつつあります。そこで厚生労働省は、介護に携わる方だけでなく一般の方々にも介護に関する知識や理解、認識を深めてもらいたいという思いから2008年に「介護の日」を制定しました。



Facebook・Twitter
やってます!
チェックしてみね!

もくじ

社協 70 周年特集

介護の日..... 1

社協の介護サービス紹介... 2・3

なはみまもりフォーラム 2022... 4

生活支援サポーター募集

社会福祉協議会と災害支援..... 5

活動アラカルト... 6

生活支援員募集 ... 7

相談窓口

民生委員大会..... 8

フードドライブ募集

お知らせ



那覇市社会福祉協議会 <http://www.nahasyakyo.org>



社協の介護サービスを紹介します!!



居宅介護支援事業所(ケアマネージャー)

介護が必要になっても出来る限り、ご本人・ご家族が望む生活を実現する為に、私たち介護支援専門員(ケアマネージャー)がケアプラン(居宅サービス計画書)を作成し、その人らしい生活が送れるようお手伝いをさせていただきます。

TEL.098-891-8236



相談風景



私たちと一緒に働きませんか！
ケアマネージャー募集

ホームヘルプステーションわかば



はいたい! ホームヘルプステーションわかばです(^^) /

ヘルパーの仕事は、ご利用者様にとって一番身近に寄り添える存在。私達、訪問介護事業は「いつも生き生き元気な笑顔〜くらしをゆたかに〜」を事業理念に掲げ、ご利用者様が安心できる在宅生活を目指して支援しています!

大変な事もありますが、「ありがとう」の何気ない一言で、ヘルパーとしてのやりがいを感じております。

ご利用者の皆様が自立した在宅生活を送れるよう、これからも職員一同真心こめて頑張っております!(担当:金城優子)

TEL.098-859-8383



デイサービスあしびな〜

趣味活動や機能訓練を通して、ご利用者同志楽しく交流しています。住み慣れた地域で、いつまでも生きがいを持てる暮らしを応援します!

TEL.080-1739-1355

住み慣れた地域で生き活きと!



障がい者生活支援センターゆいゆい

指定特定相談支援事業・指定障害児相談支援事業

障がい者・障がい児の、サービス等利用計画の作成を行っています。

障がいをお持ちの方が自立に向けた生活を希望する際、障害福祉サービスを利用する場合に、相談援助やサービスのコーディネート(アドバイス)、利用時に必要な「受給者証」の申請手続きなどを支援します。

ピアサポート事業

ピアサポーター(当事者相談員)による相談室を開所し、同じ障害を持つ立場から、いろいろな情報提供や相談、アドバイスをしています。

開所日

毎週(水) 13:00 ~ 15:00(視覚障がいのみ)
毎週(木) 14:00 ~ 16:00(障がい問わず)



比嘉 信子

島袋 良子

大城 末美

迎里 崇雅

相談だけに限らず、ひとつの居場所として、外出のきっかけとしての来所も大歓迎です!
※予約不要ですが、コロナの感染状況によって休止場合があります。事前にお問い合わせ下さい。

いずれの問い合わせもこちらまで TEL.098-891-8454 / FAX.098-857-6052

リフト付きバス運行事業(市受託)

リフト付きバス運行事業(通称「うまんちゅ号」)は、障がい等のため移動することが困難なご利用者様(市内に居住する65歳未満の常時車イス及びストレッチャー利用者で、身体障害者手帳1級・2級の交付を受けている方)を、ご自宅から目的地(原則那覇市内。一部例外有り)まで安全に送迎し、自立と社会参加促進のお手伝いを行っています。

TEL.098-859-8383



今日も安全運転で送迎いたします!!

私たちと一緒に働く仲間を募集しています!!

- ①介護支援専門員(ケアマネージャー) 正職員
 - ②相談支援専門員・相談員(障がい者生活支援センターゆいゆい) 常勤職員
 - ③ホームヘルパー(ホームヘルプステーションわかば) パート職員
- 詳しくは、在宅福祉課 伊芸・西銘までお問い合わせください

TEL.098-859-8383

お気軽にご連絡ください!



【なはみまもりフォーラム 2022】開催します!!

今年は“その温かさが優しさの連鎖やっさあー”をサブテーマに地域に住む人々が、日常生活の中に見守りの視点を加えた住民同士の緩やかな見守りについて、『地域見守り隊』の活動を共有しながら、映像やパネルディスカッション等を交えて楽しく皆で進めていきます。「見守りって・・・何?」「どんな事をするの?」など、興味のある方のご参加大歓迎です!

日時 令和4年11月29日(火) 10時から～12時半
場所 沖縄県立博物館美術館講堂
定員 100名(事前要申し込み)
お問合せ 地域福祉課 CSW 098-857-7766 (担当:前川)



30分で地域貢献ボランティア! 生活支援サポーター募集してます!

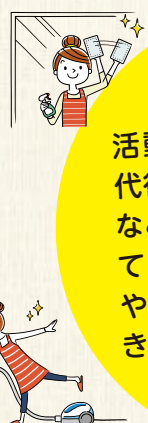


「生活支援サポーター」とは、日常生活のちょっとした困りごとを抱えた那覇市内の高齢者のご自宅を訪問し、30分程度でできる家事援助を行っていただく有償ボランティアとして、現在134名の方が登録しております。仕事を退職した後も地域貢献をしたい方、家事のスキマ時間を有効活用したい方など、それぞれのご都合に合わせて活動いただいております!

サポーターの登録には、本協議会で開催する養成講座の受講が必要になります。サポーターについて詳しく聞いてみたい、養成講座を受講したい方は那覇市社会福祉協議会の高澤までご連絡ください! (担当:高澤)



買い物支援が人気です!



活動は室内清掃や買い物代行、ゴミ出しや庭の草刈など様々です。活動を通して地域の方とのふれあいや、つながりの輪を広げるきっかけにもなります♪



余った時間で、ゆんたくタイム♪



男性サポーターも大活躍!



社会福祉協議会と災害支援



近年、全国的に次々と発生する線状降水帯による長時間の降雨等、災害も特別なものではなく、身近に感じる危機となってきました。また、沖縄県においても震度こそ大きくはありませんが、2022年に入ってから地震の回数は多くなっています。誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるために、那覇市社協では、地域住民をはじめ、福祉関係団体や機関、事業所や企業等と連携し、地域で支える福祉を実現する取り組みを推進しています。災害に関しても『災害時』における「災害ボランティアセンター」による復旧・復興支援だけでなく、『平時』からの取り組みを進めています。

平時の取り組み



地域見守り隊

「地域見守り隊」に代表されるように地域住民が中心となり、日頃から互いに声掛け・見守りをし、生活の困りごとを抱えている方をみつけたら関係機関に繋ぎ、できることをお手伝いする(支える)など、お互い様の関係づくりを進めます。地域単位での避難訓練なども行います。

「福祉教育・防災学習」

これまでも小学校や中学校の児童に対し、障がいを持つ方の講話や体験学習、高齢者疑似体験等の福祉教育を実施しています(令和4年度は14校で実施済)。東日本大震災以降、災害時に住民がどんな困りごとを抱えるのか、また自分の持っているものがどのように支え合うための力になっていくかなど防災を通じた助け合い学習の取り組みも進んでいます。

「那覇市個別避難計画作成モデル事業」

令和3年度は高齢者(要介護認定を受けている方)や障がいを持つ方(障害手帳や療育手帳所持者等)に対して、災害発生時にどのような避難誘導を行うか等、地域住民にも力を借り、個別の避難計画を作成しました。

「訪問介護ネットワーク」「通所介護ネットワーク」

本会では、平成17年度より訪問介護及び通所介護事業所の皆様とネットワーク活動を行っています。日ごろの福祉サービス提供の資質向上はもちろんですが、災害に備えるため、平時から地域関係者とのように連携するかなど事業所連携を協議する場にもなっています。

災害時の取り組み

災害ボランティアセンターは、生活再建を目的にボランティアの力を被災者に届けるための仕組みです。被災者中心、地元主体、住民に寄り添う支援を行います。東日本大震災以降、被災した地域の災害ボランティアセンターに社協職員が応援に行くこともあります(熊本市、大津市、朝倉市、呉市など)。災害ボランティアセンターは、泥かきやガレキの撤去だけでなく、在宅避難者に対する安否確認や健康状態の把握等関係機関と連携した訪問活動も行っています。(担当:高野)





みなさまのCSR活動で広がる支援の輪

就職は内定したけれど必要な作業服が購入できない…様々な事情が重なり急な出費が難しいこともありますよね。そんな相談をいただいた際、株式会社 Clear 様から、衣類リユースのご提案がありました。“廃棄物は、もはや資源である”を経営理念に事業展開している街グリーン株式会社様が作業服を譲渡。その作業服のネーム刺繍を外して利用できるよう作業を受託した障がい者事業所 Peace 様は「細かな作業でとても苦労した。」と話していました。皆様のお陰で細やかな支援が可能です。ありがとうございます。SDGs1・12・17にも繋がる活動です。(担当:上原かおり)



脳科学者 茂木健一郎先生が 沖縄にやってきた!



講演会 (主催・有限会社エヌ・ユー・エス、沖縄県 life 倶楽部協同組合、後援・那覇市社会福祉協議会) が 8 月 17 日、「なはーと」でありました。会場受付に募金箱を設置していただき、厳しい状況にある子ども達や子どもの居場所を支援するため、全額 (26,986 円) を那覇市社協に寄付していただきました。本当にありがとうございました。

講演前には 4 団体による子どもたちの元気なダンスパフォーマンスで盛り上げてくれました。茂木先生は「子どもたちの共感する力を育てる貴重な体験になる」と紹介し、「主役ばかりがたくさんいても、ステージは成り立たない。役割はたくさんあっていい。それぞれの個性を活かし、自分なりに表現すること。自信を持つこと。これは社会においても役立つ」と話していました。(担当:松長)



多古米 (207 kg) いただきました~!

先日 9 月 21 日、ピースアイランドホテルグループ様よりお米 207kg を寄贈いただきました。同社からは 2 回目の寄贈となります。いただいたのは千葉県産の多古米というお米で、江戸時代から幕府献上米に選ばれているそうで、千葉県内でも流通量が少ない幻のお米だそうです。多古米はなは子どもの居場所ネットワーク加入の居場所で活用させていただきます。美味しい炊き立てのごはんを食べることも子どもたちの笑顔が楽しみです。コロナ禍でのこのような支援に、子どもの居場所もとても助かっており、子どもたちも喜んでます。本当にありがとうございました。(担当:月坂)



美味しくいただきました▶

社協創立 70 周年記念

第 10 回 地域ふれあいデイサービス敬老の祝い



9 月 29 日、パレット市民劇場で、3 年ぶりとなる、「ふれあいデイサービス敬老の祝い」を開催しました。当日は、新型コロナウイルス感染対策として、収容人数を定員の半分とし、表彰関係者のみの案内となりました。今回は、社協創立 70 周年を記念し、男女最高齢参加者のお二人を「美らがんじゅう賞」として特別表彰いたしました。また、今年の新 90 歳は 116 名、10 年活動を続けられたボランティアの方々が 33 名、開所 20 年地域の 5 か所を表彰いたしました。後半では、テレビなどでお馴染みの「護得久栄昇」先生と、仲座健太さんによるトークライブも行われ、会場は大盛り上がりでした。最後は皆で、社協創作の「那覇市歌体操」を行い、盛大に幕を閉じました。(担当:山城)



生活支援員さんってこんなお仕事? / 日常生活自立支援事業の生活支援員になりませんか!

日常生活自立支援事業ってなに?

認知症高齢者、知的障がい者・精神障がい者の方々と、判断能力が不十分な方との契約に基づき、社会福祉協議会が①福祉サービス等の利用のお手伝い②日常的な金銭管理のお手伝い③書類等の預かりサービスを行います。

生活支援員ってどんな事をするの?

- ① 定期的 (週に 1 回 ~ 月に 1 回程度) に生活費や小遣いを届ける。
- ② 公共料金や病院代の支払いを代行する。
- ③ コミュニケーションを通じて相談や要望を聞くなど。



どうやったら生活支援員になれるの?

書類提出 (履歴書) ▶ 面接 ▶ 登録 ▶ 活動開始!

那覇市社会福祉協議会 / 日常生活自立支援事業 詳しくは金城までお問い合わせ下さい! (直通 098-857-4525)

なは社協 相談窓口のご案内

ふれあい福祉相談室 ☎ 857-7780

生活上の心配ごと、悩みごと、どのようなことでも気軽に相談できる一般相談・司法書士相談があります。(秘密は厳守で相談は無料です)

生活福祉資金貸付事業 低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者の属する世帯に対する資金貸付

司法書士専門相談 毎月 第 2 金曜日 / 午後 2 時 ~ 4 時 予約制
弁護士専門相談 奇数月 第 4 金曜日 / 午後 2 時 ~ 4 時 予約制

ボランティア活動・行事用保険 ☎ 857-7766

ボランティア活動・行事用保険は、ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや賠償を補償します。

デイサービスあしびなー ☎ 080-1739-1355

利用者の方々が住み慣れた地域から通い、日々、生きがいのもてる暮らしを応援し、ご家族の身体的、精神的な負担を軽減します。

障がい者生活支援センター「ゆいゆい」 ☎ 891-8454

在宅で生活する障がい者が「自分らしく」暮らしていけるように支援をしています。 FAX.857-6052

- ピア (同じ仲間) サポート
- サービス利用計画の作成

地域福祉権利擁護センター ☎ 857-4525

日常生活自立支援事業 FAX.857-6052

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者などで、自分で判断することが難しい方々の福祉サービスの利用手続きや、医療費・公共料金の支払い等の日常的な金銭管理のお手伝い、書類の預かりサービスを契約に基づいて行っています。

居宅介護支援事業 ☎ 891-8236

FAX.859-8388

安心して在宅生活が営めるように、家族、医療、介護保険サービス事業所等と連携を図ると共に、社会資源を活用しながら支援を行ないます。

ホームヘルプステーションわかば ☎ 859-8383

FAX.859-8388

ご自宅に介護専門職が訪問し、身体介護及び生活支援サービスを提供します。

- 訪問介護
- 総合事業
- 障がい福祉サービス

医療保険療養費支給申請ができます

ご自宅や介護施設まで出張施術します

琉球治療院

詳しくはwebを検索! 琉球治療院 検索

お気軽にお問い合わせください 【営業時間 9:00~18:00】 ☎ 0120-680-006

沖縄本島全域、および宮古島、伊良部島、石垣島、八重山諸島、久米島、伊江島で訪問治療します。

治療内容 はり、お灸、マッサージ

第41回 那覇市民生委員児童委員大会 開催

11月18日(金) 12:50 ~ 16:00 那覇市パレット市民劇場

民生委員児童委員による活動事例発表や表彰、記念講演も予定しています。民生委員児童委員や関係者が優先となりますので、一般入場ご希望の方は、当日受付へお声かけ下さい。

ボランティア Box 取組・個人団体紹介

- | | | |
|---------------------------------------|---------------------|---------------|
| 1. 那覇市地域ふれあいデイサービス
赤田ふれあい会 | 9. 鋼鉄処理産業 株式会社 | 19. 株式会社 T&T |
| 2. 那覇市地域ふれあいデイサービス
繁多川地域ふれあいデイサービス | 10. 株式会社 おきぎんリース | 20. 株式会社 ニシハラ |
| 3. 大同火災海上保険 株式会社・経営企画課 | 11. BIZ.REFINE 株式会社 | 21. 那覇市地域保健課 |
| 4. 明治安田生命・那覇北営業所 | 12. 石嶺ハイツ自治会 | 22. 那覇中央郵便局 |
| 5. 株式会社 沖縄ソフトウェアセンター | 13. くもじ・にじいろ館 | 23. 沖縄県ユネスコ協会 |
| 6. 学校法人沖縄科学技術大学院大学学園 | 14. 那覇ホーリネス教会 | 24. 株式会社 オカノ |
| 7. 株式会社 福治不動産鑑定所 | 15. 那覇市障害福祉課 | 25. 沖水化成 株式会社 |
| 8. 株式会社 ミヤギパッケージ | 16. 那覇市こども教育保育課 | 26. 島袋道子 |
| | 17. 那覇市こどもみらい課 | 27. 具志初枝 |
| | 18. 那覇市市民生活安全課 | 28. 玉城律子 |



株式会社オカノ



大同火災海上保険株式会社



明治安田生命保険相互会社

「もったいない」を「ありがとう」に変える フードドライブ

ご家庭で、使いきれないなどで保管したままになっている「もったいない食品」などを、那覇市内の郵便局窓口(郵便専門局は除く)にある「フードボックス」へお寄せください!

那覇市内の各子どもの居場所等でおいしい食事として生かされます。

ご寄付いただきたい食品 ※保存がきくもの(アルコールは不可)

お米・粉もの・缶詰・レトルト食品
インスタントラーメン等の乾麺・お菓子
缶やペットボトルに入った飲料など

寄付食品の条件

- 未開封の食品 (包装や外装が破損していないこと、中身に異常がないこと)
- 常温で保存が可能な食品
- 賞味期限が1か月以上残っている食品 (賞味期限が明記されていること)
- 製造者名が記載されている食品
- お米は精米日から一年以内のもの

※お寄せいただいた食品について、腐敗等、使用に適さないと判断した場合、処分させていただく場合があります。ご了承ください。

(担当: 子どもと地域をつなぐサポートセンター系)



寄附者ご芳名

令和4年9月1日～
令和4年9月30日までの
寄附金状況(敬称省略)

341,913円

一般寄付

- ・沖縄県軍用地等地主会連合会
- ・与儀純子



沖縄県軍用地等地主会連合会

おきぎんスマート

- ・ちばりよーな〜ふあ 14件/8,300円
- ・な〜ふあゆいまーる 20件/20,300円

令和4年4月1日～令和4年9月30日

寄付金総額

6,406,463円